HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館概要
Issue Date	1994-07
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/66977
Type	journal
File Information	gaiyo1994.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学附属図書館

概　　要



1994年



本館前庭の白木蓮

表紙

・本館正面玄関の出入口（外側）付近に置かれている、「オーイ」と題される木組みのオブジェ（部分）の写真をレイアウトしたもの。本体は構内で拾い集めた白樺や楓の倒木等で造られたものだが、表情が面白い。今や学内・外へ向かって発信する図書館の姿を象徴しているようでもある。
作品の周囲には楡の風倒木を利用した輪切りの椅子も並んでいて、晴れた日には、読書する人などが散見される。
本館の櫻庭図書受入掛長の作品である。

・白木蓮（上写真）は、前館長の近藤先生から寄贈されたもので、昨年３輪程の花をつけたが、今年はファインダーに収まらないほどに開いた。

目　　次

沿　　革 …… 2

歴代館長・分館長 …… 6

組織・機構、開館時間 …… 7

サービス（資料提供、参考調査、相互利用） …… 8

図書館情報システム（図書館オンラインシステム、CD-ROM
マルチ検索システム、CCoD マルチ検索システム） …… 9

北方資料室 ……11

図書館統計（部局別蔵書冊数、本館・分館各種統計） ……12

大型コレクション ……15

文　　庫 ……16

刊　行　物 ……16

本館・分館案内図 ……19

図書館の位置 ……23

沿　革

札幌農学校時代

明治
9年8月　札幌農学校開校式、講堂に「書籍室」を有す。(蔵書6,149冊)
12月　講堂とは別棟に建坪15坪の木造柾葺二階建て読書房（書籍庫）を新築する。
23年11月　書籍庫を増築し、23坪の閲覧室と書籍館事務室を設ける。
24年一月　書籍館主任として、新渡戸稲造が就任、最初の館長とされる。
32年3月　「処務規程」の改正により、事務部から独立し館長を置く。
原十太が博物館長と図書館長を兼務する。
33年2月　デューイの目録規則によりカード目録の作成に着手する。
9月　デューイの十進分類法を採用する。
36年6月　現在のキャンパスに瓦葺き白亜の図書館が新築される。

東北帝国大学農科大学時代

明治
40年6月　札幌農学校の大学昇格に伴い、「東北帝国大学農科大学図書館」と改称する。
大正
3年3月　閲覧室と事務室を増築、電灯を設置し、夜間利用を開始する。

北海道帝国大学時代

大正
7年3月　「北海道帝国大学図書館」と改称する。
11年5月　「北海道帝国大学附属図書館」と改称し、官制上の館長等の職制を設ける。
12月　鉄筋コンクリート三階建て、延べ72坪の書庫を増築する。
14年9月　雑誌閲覧室と事務室新築、木造平屋建て、60坪落成する。
15年6月　図書館に司書官1名を置く。
一月　館員の研修と親睦の団体である「楡影会」が組織される。
昭和
3年7月　第5次帝国大学附属図書館協議会が本学で開催される。
4年10月　製本室28坪、印刷室7.5坪新築される。
11月　新聞閲覧室22.5坪新築される。
7年5月　司書官2名となる。
10年3月　書庫増築工事完成する。(鉄筋コンクリート24坪)
7月　第12次帝国大学附属図書館協議会が本学で開催される。

昭和
12年３月　大規模な図書館新築計画（地下１階、地上３階、延べ4,316坪）が決定したが、戦争のため、実現不可能となる。
10月　北方文化研究室を設置する。
11月　道庁収集資料：写本、図類、写真等、7,000点以上が寄託される。
21年３月　司書官制度「司書官・司書・書記」が廃止され、「文部事務官」に統一される。

北海道大学時代

昭和
22年10月　官制改正により「北海道大学附属図書館」と改称する。
23年６月　部局選出委員からなる「図書館拡充委員会」を設置する。
24年４月　事務長制がしかれる。管理・整理・閲覧の３掛が置かれる。
30年４月　「整理掛」を「受入掛」と「目録掛」に分離する。
５月　マイクロ撮影機を購入し、翌年から文献複写業務を開始する。
31年９月　創基80周年記念行事の一環として、閲覧室にクラーク博士の遺品を中心とした資料を展示する。
31年－月　北海道地区大学図書館職員研究集会が発足する。
33年８月　図書館の新営工事、第１期工事着工する。（北側　1,573m²）
35年－月　図書館の新営工事、第２期工事着工する。（東側　1,349m²）
36年４月　参考掛が新設され５掛となる。
38年５月　「図書館拡充委員会」を改組し、「図書館委員会」を設置する。
11月　教養部内に附属図書館の分室を置く。
図書館の新営工事、第３期工事着工する。（南側　3,871m²）
39年－月　図書館新営、第４期工事着工する。（西側　1,200m²）
40年４月　部課長制がしかれ、２課５掛を置く。
６月　図書館新営工事完了、落成式を行う。
10月　評議会規程が改正され、図書館長は評議員となる。
12月　法・文・経３学部の図書、15万冊を本館書庫に移管する。
41年４月　図書館移管の法・文・経３学部の図書の貸出しを始める。
大正７年制定の「図書館規程」を廃止し、「北海道大学附属図書館閲覧規程」を定める。
９月　創基90周年記念行事の一環として「北大沿革資料写真展」を開催する。

昭和
41年10月　今村館長「北海道大学附属図書館報告書」を学長に提出する。
42年１月　北海道大学附属図書館報「楡蔭」を創刊する。
図書館機構検討小委員会、事務改革小委員会が発足する。
６月　「北方文化研究室」収蔵資料を引き継ぎ、本館に「北方資料室」を設置する。
44年７月　大学紛争により図書館が一時封鎖される。(11月８日解除)
10月　附属図書館教養分館が新築され開館する。
45年９月　教養分館の夜間開館（午後７時まで）を開始する。
－月　ＯＥＣＤ出版物寄託図書館に指定される。
12月　北海道大学改革検討委員会１－２（図書館に関すること）の審議始まる。
46年１月　北海道大学改革検討委員会１－２の中間報告を評議会に提出する。
北海道大学沿革資料室を開設する。
48年５月　北海道大学改革検討委員会１－２（図書館に関すること）の最終報告を評議会に提出する。
７月　北海道大学附属図書館「登録番号（全学和･洋別一連番号)」を廃止する。最終番号：和書781777、洋書644533番。
49年４月　海大図第187号により人文･社会系学部所属附属図書館書庫内配架図書を附属図書館へ管理換えすることになる。
50年４月　本館と法学部図書掛が統合する。
閲覧課運用掛が第１・第２の２掛に分離する。
51年８月　整理課に「学術情報掛」が新設される。
９月　創基100周年記念行事の一環として「北大百年資料・写真展示会」を行う。
52年－月　教養分館に語学演習室設置される。
７月　教養分館の増築工事竣工する。(2,407m²)
54年４月　経済学部設置の国連寄託図書業務が図書館に移管される。
56年４月　言語文化部図書と統合する。
57年３月　ＥＣ資料センター（ＥＤＣ）が開設される。
58年－月　外国官報、議会資料コーナーを設置する。
59年６月　図書業務電算化委員会が発足する。
９月　図書館増築工事竣工する。(4,743m²)
60年１月　図書館増築記念式典を開催する。(同時に北方資料展及び貴重資料展開催)
４月　事務部に学術情報課が新設され、３課となる。

昭和
60年10月　相互利用掛が新設される。

12月　「北海道大学図書館将来計画小委員会」を設ける。

61年２月　文献情報センター（現学術情報センター）目録システムへ参加する。

３月　日本電気製 ACOS-610 を設置し、部局等に端末機100台を配置する。

４月　北海道大学図書館オンラインシステム（CLARK）が稼動開始する。

９月　昭和41年制定の「北海道大学附属図書館閲覧規程」を廃止し「北海道大学附属図書館利用規程」を制定する。

62年２月　「北海道大学図書館オンラインシステム」（報告書）が完成する。

４月　課の名称が変更され、整理課が情報管理課、閲覧課が情報サービス課、学術情報課が情報システム課となる。

６月　北海道大学遡及入力第１期計画開始。（４年間で52万冊の入力を達成する：学術情報センターとの共同事業）

63年２月　北海道教育大学とオンラインシステムを接続する。（12端末）

平成
元年４月　掛の名称が一部変更され、情報管理課の受入掛が図書受入掛、目録掛が目録情報掛、教養分館整理掛が教養分館情報管理掛、情報サービス課の閲覧掛が資料サービス掛、教養分館閲覧掛が教養分館情報サービス掛となる。

11月　公衆電話回線によるコマンド型蔵書検索システムの運用を開始する。

２年４月　経済学部図書掛と部分統合をする。

９月　北海道大学蔵書データベースの100万冊入力達成、記念祝賀会を行う。

３年４月　図書業務 HINES 対応準備委員会が発足する。

４年３月　CD-ROM マルチ検索システムを導入する。

４月　ILL システムによる相互貸借を開始する。

５月　学内 LAN（HINES）を利用した蔵書検索システム（ラインモード・フルスクリーンモード）の運用を開始する。

週休２日制に伴う土曜開館を実施する。

９月　「北方関係資料総合データベース作成委員会」が発足する。

５年３月　CCoD：Life Sciences のマルチ検索システムを導入する。

４月　情報管理課目録情報掛が情報システム課目録情報掛となる。

６年１月　北海道大学附属図書館将来像検討委員会（図書系職員で構成）「最終報告」がまとまる。

２月　教養分館にブック・ディテクションを設置する。

３月　本館・教養分館に電動式集密書架を設置する。

歴代館長・分館長

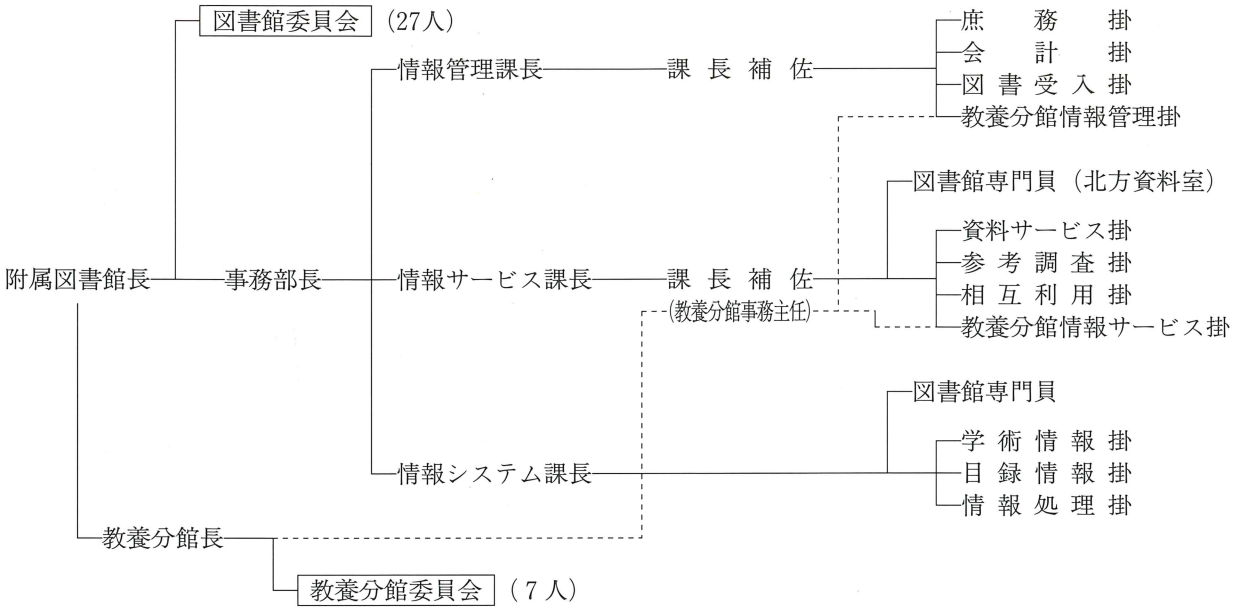
●館　長

初　代	新渡戸　稲　造（農）	明治	24	－	30	書籍館監守
2　代	大　島　金太郎（農）		30	－	31	同上
3　代	原　　十　太（理）		32	－	37	「処務規程」による館長
4　代	大　島　金太郎（農）		37	－	38	同上
5　代	高　岡　熊　雄（農）		38	－昭	8	大正11年から官制上の館長
6　代	上　原　轍三郎（農）	昭和	9	－	21	
7　代	松　田　武　雄（農）		22	－	27	
8　代	竹　岡　勝　也（文）		28	－	29	
9　代	高　倉　新一郎（農）		30	－	31	
10　代	風　巻　景次郎（文）		32			
11　代	武　田　信　一（文）		33			
12　代	宮　崎　孝治郎（法）		34	－	38	
13　代	酒　井　忠　明（工）		39	－	40	
14　代	今　村　成　和（法）		41	－	46	
15　代	福　島　久　雄（工）		47			
16　代	早　川　泰　正（経）		48	－	52	
17　代	高　嶋　正　彦（農）		53	－	54	
18　代	塩　谷　　饒（文）		55	－	58	
19　代	東　　晃（工）		59			
20　代	大　野　公　男（理）		60	－	63	
21　代	近　藤　潤　一（文）	平成元年		－	5	
現館長	三本木　　孝（理）		6	－		

●分館長

初　代	阿　部　　保（文）	昭和	44	－	45	
2　代	五十嵐　三　郎（文）		46	－	48	
3　代	和　田　謹　吾（文）		49	－	54	
4　代	永　井　義　哉（文）		55	－	56	
5　代	佐　伯　有　清（文）		57			
6　代	高　田　誠　二（理）		58	－	63	
7　代	東　出　　功（文）	平成元年		－	4	
現分館長	片　桐　千　明（理）		5	－		

組織・機構



開館時間

区 分		1F	2F	3F	4F
本館	平日		参考閲覧室 参考調査カウンター 相互利用カウンター	開架閲覧室 閲覧カウンター 新聞閲覧コーナー 語学演習室	北方資料室 一般閲覧室 グループ学習室
	日		9：00－17：00	9：00－20：00	9：00－17：00
	土曜日		閉 室	9：00－16：30	閉 室
教養分館	平日	一般閲覧室 新聞閲覧コーナー	開架閲覧室 閲覧カウンター ビデオ視聴室	一般閲覧室 教官閲覧室	語学演習室 演習室１～４ 視聴覚室
	日	9：00－20：00	9：00－20：00	9：00－17：00	9：00－17：00
備 考		本館の休館日：日曜日・祝日・年末年始（12.25～1.4） 分館の休館日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12.25～1.4）			
		春季、夏季、冬季の休業期間中の平日はすべて17：00で終了する。			

サービス

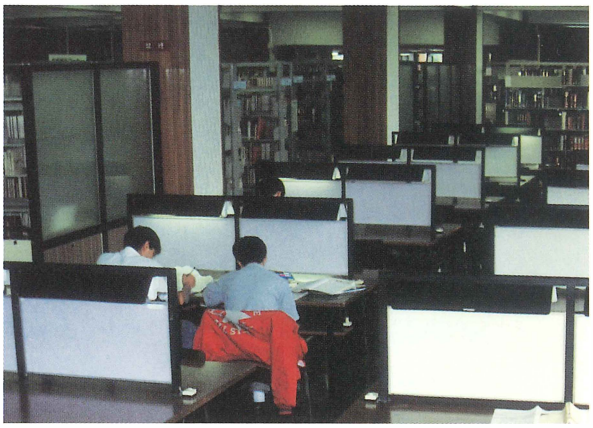
資料提供サービス

●閲覧カウンター



資料の貸出・返却はすべてこのカウンターで行われる。図書館の蔵書をさがすには、現在カード目録とオンライン目録とによる。オンライン目録では、全学のすべての雑誌と昭和 61 年以降の全学の図書を検索することができる。なお、昭和 60 年以前の図書についても、順次オンライン目録化を進めている。

●開架閲覧室



開架閲覧室には各分野にわたる学習図書（教官選定図書を含む）、一般的な辞書・辞典類の他、文庫・新書等約 7 万冊（分館は約 6 万 6 千冊）が配架され自由に閲覧することができる。その他新着雑誌コーナーも設置されている。

参考調査サービス

●情報検索



参考閲覧室には、図書の所在場所やいろいろな事柄を調べる全学総合目録等の二次資料があるが、最近は雑誌論文等を調べるオンライン検索（校費のみ）や CD-ROM 検索（無料）の機械検索の占める比重が大きくなってきている。

ここにはまた、国連資料、EC 資料、OECD 資料、カナダ政府刊行資料がある。

相互利用サービス

● ILL（複写依頼）



本館所蔵資料の複写サービスはこのカウンターで行っている。学外への文献複写及び現物貸借の依頼もこのカウンターで行っている。平成 4 年度からは、学術情報センターの ILL システムにより大学図書館間がオンラインで結ばれ処理されている。

図書館情報システム

附属図書館では、昭和 61 年 3 月に電子計算機 ACOS 610 システムを導入し、以来学内の蔵書データベースの構築と使いやすいオンライン検索システムの普及を最重要課題として取り組んできた。

具体的には、学術情報センターが全国にサービスする書誌･所在情報データベースの形成に参画し、図書データの遡及入力を推し進めるなど、これまでに本学の蔵書 300 万冊の 65%に当たる約 195 万冊を同センターの（同時に自動的に本学の）データベースに入力し、学内の利用者へ up-to-date な書誌所在情報を提供できるようになった。昭和 63 年には、公衆電話回線を利用して、研究室からの検索も可能となったが、平成 3 年度に完成した学内 LAN：HINES により、検索体制は格段に強化された。また、附属図書館では、HINES による学術情報の配信を積極的に推進し、平成 4 年 3 月には、「CD-ROM マルチ検索システム」を導入し、MEDLINE などのデータベースを HINES を通じて研究室などから 24 時間検索できるサービスを開始した。平成 5 年 3 月には、これに続き、「CCoD（Current Contents on Diskette）マルチ検索システム」を導入し、カレントコンテンツも検索できるようにした。

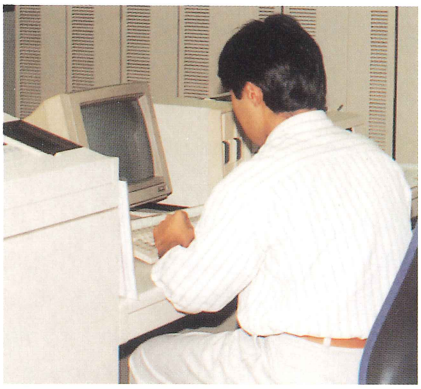
図書館オンラインシステム

図書館オンラインシステムは、全国規模の学術情報システムと連携を図りながら、本学の図書・雑誌の総合目録（書誌・所在情報）データベースを構築することにより、利用者が学内の図書館（室）や研究室の端末からオンラインで蔵書を検索できるようにしたものである。また、このシステムを通じて学術情報センターで提供する全国的な図書・雑誌の総合目録や抄録・索引などの各種データベースの利用、図書館間相互貸借サービスを受けることができる。

・図書総合目録データベース
　図書総合目録データベースには、昭和 61 年 4 月以降受け入れたすべての図書と昭和 61 年 3 月以前に受け入れた図書のうち、遡及入力したもの及び所蔵するすべての学術雑誌の書誌所在情報が蓄積されている。
・専用端末　100 台（内、蔵書検索サービス専用端末 33 台は各部局の閲覧室に配置）
・HINES を経由した蔵書検索サービス
・HINES 接続パソコン等　約 3,000 台



蔵書検索コーナー



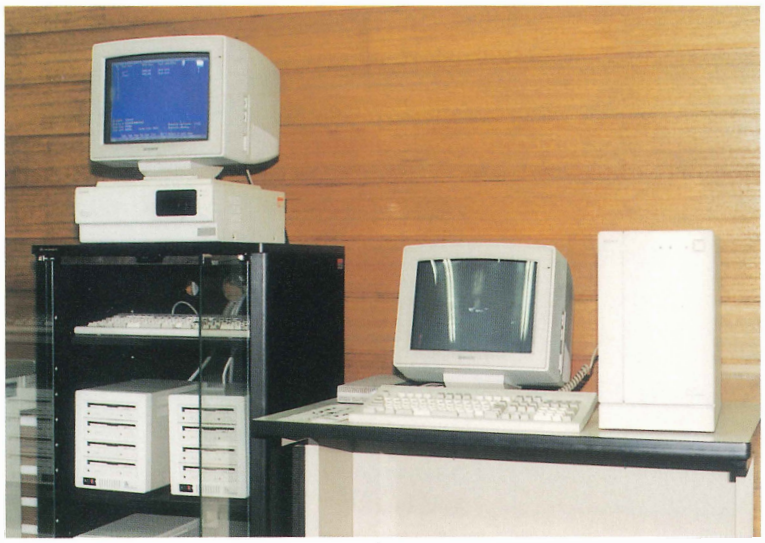
計算機室

CD-ROM　マルチ検索システム

このシステムは平成4年3月から導入したもので、HINESを通じてCD-ROMを多数の利用者が同時に、学内のすべての研究室から24時間検索できる。

【CD-ROM等の種類】

・MEDLINE
　米国のNational Library of Medicine作成の生物・医学文献データベース：Medlineの CD-ROM版
　フルセット／毎月更新
・BIOSIS
　生物学・生物医学を中心にバイオロジー全主題を扱うデータベース：Biological Abstractsの CD-ROM版
　1992年以降／3カ月毎更新
・カレントコンテンツ
　全分野
　アブストラクト付
　過去6カ月／毎週更新



CD-ROMマルチ検索システム及びCCoDマルチ検索システム

CCoDマルチ検索システム

「CD-ROMマルチ検索システム」に引き続き、「CCoDマルチ検索システム」を平成5年4月から導入した。

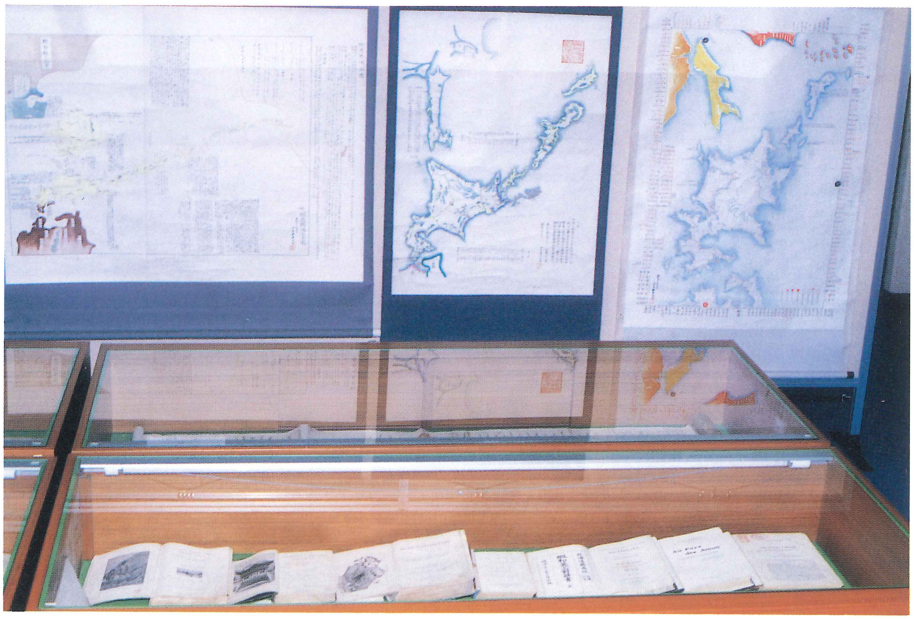
このシステムは、学術雑誌の目次を集録した「CURRENT CONTENTS」を附属図書館のサーバ機上にデータベースとして蓄積し、HINESに接続された研究室のパソコンから検索するもので、複数の利用者が同時に24時間利用できる。LANが敷設されていない施設等からは、公衆電話回線を通して利用でき、学内のあらゆる場所からのアクセスが可能となっている。

【電算化の歩み】

昭和59年6月　図書業務電算化委員会発足
　60年7月　NEC「ACOSシステム610/10」に機種決定
　61年2月　文献情報センター（現学術情報センター）目録システムへ参加
　　3月　図書館オンラインシステムの運用開始
　　12月　図書館オンラインシステム即時取り込み方式（ケース2）により学術情報センター目録システムとの接続
　62年6月　遡及入力開始
　63年2月　図書館オンラインシステム北海道教育大学と接続
平成元年11月　図書館オンラインシステム公衆電話回線によるコマンド型蔵書検索の運用開始
　2年9月　蔵書データベースが100万冊を超える。
　4年3月　CD-ROMマルチ検索システムを導入
　　5月　図書館オンラインシステムHINESを利用した蔵書検索（ラインモード・フルスクリーンモード）の運用開始

北方資料室

当図書館には、北海道のほか樺太、千島列島、アリューシャン列島、ロシア極東地方、シベリア・アラスカ・北氷洋など北太平洋とユーラシア北部の全域にわたる文献を網羅的に収集管理するために「北方資料室」がおかれている。このような北方地域の全分野に関する文献を収集している機関は国内には他に見られずその収書は当館のユニークな蔵書の一つとなっている。



展示コーナー

「北方資料室」が開室したのは昭和42年6月のことであるが、その起源は昭和12年10月に設置された「北方文化研究室」にまでさかのぼることができる。この研究室が昭和41年に「文学部附属北方文化研究施設」に改組された際に、当館はその収集資料を引き継ぎ、これに札幌農学校以来蓄積されてきた当館所蔵の北方資料を合体し「北方資料室」を開設したのである。

その後「北方資料室」には開拓使仮学校、札幌農学校以来の北海道大学の文書、出版物、写真その他の記念物を保管する「北海道大学沿革資料室」と札幌農学校時代の蔵書を別置する「札幌農学校文庫」が併置され、この室は北方資料のみならず北海道大学に関する資料の宝庫となっている。「北方資料室」は情報サービス課に属し独立した閲覧室、書庫、事務室、展示コーナーなど約550 m²の床面積を有している。

（平成6年3月31日現在）

図書（和書）	24,000冊	地図、図類	5,000枚
（洋書）	7,700冊	開拓使外国人関係書簡	5,000通
パンフレット類	12,400冊	北海道関係写真	5,600枚
写本類	4,500冊	「ユーカラ」レコード	180枚
漁場関係旧家文書（薄書）	850冊	札幌農学校文庫（和書）	7,200冊
（一枚物）	3,700点	（洋書）	5,000冊
		その他「北海道大学沿革資料」	多数

図書館統計

部局別蔵書冊数

（平成６年３月31日現在）

区分 / 部局	和書	洋書	合計	備考
附属図書館	561,487	452,014	1,013,501	
法学部	(74,637)	(132,458)	(207,095)	
経済学部	(54,186)	(30,344)	(84,530)	
教養分館	128,547	79,767	208,314	
言語文化部	(20,918)	(63,112)	(84,030)	
文学部	104,490	138,528	243,018	
教育学部	80,447	30,062	110,509	
経済学部	4,791	2,133	6,924	
理学部	48,290	150,925	199,215	情報処理教育センター、実験生物センター含む
医学部	66,830	95,102	161,932	附属病院、アイソトープ総合センター含む
歯学部	17,401	17,245	34,646	附属病院含む
薬学部	5,959	16,326	22,285	機器分析センター含む
工学部	178,175	146,968	325,143	
農学部	205,821	115,601	321,422	附属農場、附属演習林含む
獣医学部	11,148	22,162	33,310	
水産学部	77,956	50,014	127,970	
教養部	15,352	7,421	22,773	
大学院地球環境科学研究科	10,528	6,107	16,635	
低温科学研究所	7,733	17,910	25,643	
電子科学研究所	6,014	18,931	24,945	
免疫科学研究所	1,484	7,386	8,870	
触媒化学研究センター	3,348	11,742	15,090	
スラブ研究センター	829	16,069	16,898	
大型計算機センター	957	2,034	2,991	
事務局	1,824	156	1,980	保健管理センター含む
医療技術短期大学部	23,615	3,597	27,212	
計	1,563,026	1,408,200	2,971,226	

（ ）は統合による附属図書館又は教養分館所蔵分で内数

本館・分館各種統計

○蔵　書　数

（平成６年３月31日現在）

区　分	図　書			雑　誌（所蔵種類数）		
	和　書	洋　書	計	和雑誌	洋雑誌	計
本　館	561,487	452,014	1,013,501	13,447	9,713	23,160
分　館	128,547	79,767	208,314	819	562	1,381
計	690,034	531,781	1,221,815	14,266	10,275	24,541

注　本館には統合による法学部、経済学部分を含む。分館には言語文化部分を含む。

○年間受入冊数

（平成５年度）

区　分	図　書			雑　誌（種類数）		
	和　書	洋　書	計	和雑誌	洋雑誌	計
本　館	25,550	24,524	50,074	2,848	1,149	3,997
分　館	3,695	3,616	7,311	651	319	970
計	29,245	28,140	57,385	3,499	1,468	4,967

注　本館には統合による法学部、経済学部分を含む。分館には言語文化部、教養部分を含む。

○利用対象者・入館者・開館日数

（平成５年度）

区　分	利用対象者数			入館者数	開館日数
	教　官	職　員	学　生		
本　館	2,088	2,202	15,888	347,769	280
分　館				351,425	235

○館外貸出

(平成5年度)

区分	貸出者数				貸出冊数			
	教職員	学生	学外者	計	教職員	学生	学外者	計
本館	5,258	29,041	1,256	35,555	14,931	53,645	2,968	71,544
分館	1,241	26,413	44	27,698	2,069	43,690	79	45,838
計	6,499	55,454	1,300	63,253	17,000	97,335	3,047	117,382

○参考調査

(平成5年度)

区分	利用者別(件)				業務内容別(件)				
	教職員	学生	学外者	計	文献所在	事項調査	利用指導	その他	計
本館	1,805	3,610	1,318	6,733	2,292	1,260	1,452	1,729	6,733
分館	35	631	13	679	349	48	262	20	679
計	1,840	4,241	1,331	7,412	2,641	1,308	1,714	1,749	7,412

○文献複写件数

(平成5年度)

区分	利用者別			電子複写枚数
	学内	学外		
		大学図書館	その他	
本館	240	2,846	1,592	51,054

○図書館相互利用

(平成5年度)

区分	図書雑誌の貸借		計	文献複写		計
	貸出冊数	借受冊数		受付件数	依頼件数	
本館	1,089	335	1,424	4,438	901	5,339

大型コレクション

昭和
53年度　ヴェルナツキー文庫
(George Vernadsky collection)
スヴァーリンコレクション
(Boris Souvarine collection)
18世紀ロシア研究叢書
(18 th-century-Russian studies)
54年度　ティーメ文庫　1：ドイツ法制史・実定法関連コレクション
(Sammlungen der Hans Thieme 1: Sammlungen der Deutschen Rechtsgeschichte und der Positieven Rechte)
55年度　初期英国文芸史コレクション
(Early English literary periodicals)
英国外務省外交記録 ── ロシア・ソ連関係文書、1892—1945
(British Foreign Office. Russian correspondence, 1892—1945)
56年度　ティーメ文庫　2：基礎法学ならびに一般史関連コレクション
(Sammlungen der Hans Thieme 2: Sammlungen der Grundlegenden Rechtswissenschaft und der Allgemeinen Geschichte)
57年度　エプシュタイン文庫
(The Epstein collection on the foreign relations of the Soviet Union)
58年度　ロシア亡命文学コレクション
(Collection of Russian emigre fiction)
59年度　ベルンシュタイン・コレクション：1，2
(The collection of Leon B. Bernstein. 1, 2)
61年度　ティーメ文庫　3：近世私法史および法学史関連コレクション
(Sammlungen der Hans Thieme 3: Sammlungen der Privatrechtsgeschichite der Geschichte der Rechtswissenschaft)
英国下院議会文書、19—20世紀初頭
(The House of Commons Papers. 1801—1921)
62年度　ワイマール期ドイツ保守革命
(Die konservative Revolution in Deutschland)
62年度　ヘンリク・ゲルシンスキー旧蔵ポーランドコレクション
(The Henryk Gierszynsky collection)
平成
元年度　インド立法関係史料集
(India. legislative series)
2年度　ティーメ文庫　4：ゲルマン法史および中世法史関連コレクション

(Sammlungen der Hans Thieme 4: Sammlungen der Germanischen der Rechtsgeschichte und der Geschichte des mittellalterlichen Rechts)

平成4年度 19th Century English and American Plays
(19世紀イギリス・アメリカ演劇コレクション)

文　庫

文庫名	数　量	所蔵先
1．南鷹次郎文庫	4,000 点	本館書庫
2．宮原晃一郎文庫	700	〃
3．新渡戸稲造文庫	2,000	〃
4．糠沢健次記念文庫	400	〃
5．逢坂信吾文庫	800	〃
6．佐藤昌介文庫	6,000	〃
7．高岡直吉文庫	450	〃
8．内村鑑三文庫	1,250	〃
9．知里真志保文庫	1,300	〃
10．札幌農学校旧蔵文庫	約 12,200	北方資料室

刊行物

1．札幌農学校洋書目録	1888
2．札幌農学校和漢書目録	1889
3．北海道帝国大学附属図書館増加図書目録	1925
4．北海道帝国大学欧文雑誌綜合目録	1933
5．北海道帝国大学予科図書目録	1934
6．北海道帝国大学予科増加図書目録（2）	1935
7．北海道帝国大学予科増加図書目録（3）	1936
8．北海道帝国大学予科増加図書目録（4）昭和11－13年	1938

9．北海道帝国大学予科増加図書目録（５）昭和13－15年　1940
10．北海道帝国大学予科増加図書目録（６）　1942
11．北海道大学附属図書館所蔵北海道関係資料目録第一分冊　1953
12．北海道大学附属図書館所蔵北海道関係資料目録第二分冊　1954
13．内村文庫目録　1955
14．糠沢健次記念文庫目録　1956
15．北海道大学附属図書館所蔵北海道関係資料目録第三分冊　1957
16．新着図書月報（No.1－11）　1961
17．新着図書速報（新着図書月報の改題 No.12）　1962
18．北海道大学附属図書館所蔵参考図書目録（和書編）　1963
19．北海道大学附属図書館所蔵参考図書目録（洋書編）　1963
20．北海道大学附属図書館文献目録シリーズIII：　1964
北海道大学工学部所蔵原子力関係文献目録
21．教官指定図書目録（教養分館）発刊　1965
22．北海道大学図書館所蔵図書館学資料目録　1966
23．北海道大学図書館所蔵北方関係洋書目録　1966
24．北海道大学附属図書館報告書　1966
25．北海道大学図書館（本館）収書通報(No.1）発刊　1966
26．北海道大学附属図書館報「楡蔭」創刊　1967
27．Catalogue of the Library of Harolod M.Lane.　1967
28．Exhibition of Books Related to the Ainu Culture　1968
（第８回国際人類学会のためのアイヌ資料目録）
29．北海道大学所蔵学術雑誌総合目録（和文編）　1969
30．A classified catalogue of Nitobe Library　1970
（新渡戸文庫目録）
31．経済協力開発機構 OECD 出版物所蔵目録　1970
32．北海道庁所蔵札幌農学校関係文書件名目録第一分冊（明治９－10年）　1970
33．北海道大学学位論文目録(旧制)　1971
34．参考業務――特に情報源とその解題――(谷本幹男執筆)　1971
35．北海道大学附属図書館所蔵新聞目録　1973
36．北海道大学所蔵学術雑誌総合目録（欧文編）　1973
37．北海道大学附属図書館旧外地関係資料目録　1975
――朝鮮・台湾・満州・(東北）――明治―昭和20年
38．北大百年資料・写真展示会(20p.)　1976

39. 北海道大学附属図書館教養分館参考図書目録 1977
——利用の手引き——
40. ボリス・スヴァーリン・コレクション目録 1980
——ロシア革命運動資料——
(Bolis Souvarine collection)
41. 札幌農学校簿書目録 1980
42. 北海道関係地図・図類目録 1981
43. ヴェルナツキー文庫目録 1982
(George Vernadsky collection)
44. 主要な参考調査資料「No.2, 主題別書誌　索引・抄録誌」 1982
(楡蔭　No.58 別冊)
45. 開拓使外国人関係書簡目録 1983
46. 北海道大学附属図書館概要　昭和59年版 1984
47. 樺太日日新聞：欠号一欄表 1986
48. 北海道大学図書館オンラインシステム蔵書検索の手引 1986
49. 北海道大学図書館オンラインシステム 1987
50. 北海道大学雑誌総合目録（外国雑誌編） 1988
51. 北海道大学雑誌総合目録（和雑誌編） 1988
52. ワイマール期ドイツ保守革命 1989
——アルミン・モーラー文庫目録——
(Die konservative Revolution in Deutschland)
53. ゲルシンスキー文庫目録 1989
(The Henryk Gierszynski collection)
54. 留学生のための図書利用案内(初版) 1989
55. ベルンシュタイン・コレクション目録 1990
(List of The Leon B. Bernstein Collection)
56. 日本北辺関係旧記目録 1990
——北海道・樺太・千島・ロシア——
57. 明治大正期北海道写真目録 1991
58. 北海道大学附属図書館北方資料室概要 1991
59. 北大北方資料室所蔵文書マイクロ索引簿 1991
60. 明治大正期北海道写真集 1992
61. 留学生のための図書館利用案内　第2版 1992
62. CCoD カレント・コンテンツ・マルチ検索システム利用の手引(第1版) 1993
63. 北海道大学附属図書館利用の手引き（刊行予定）

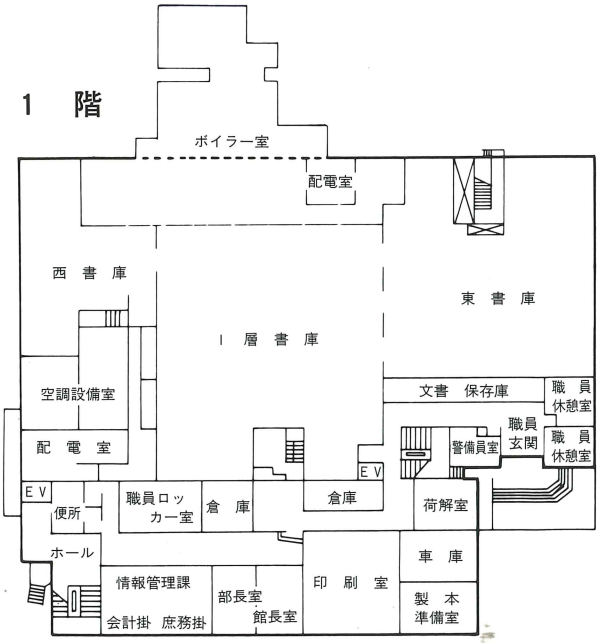
本館・分館案内図

本　館

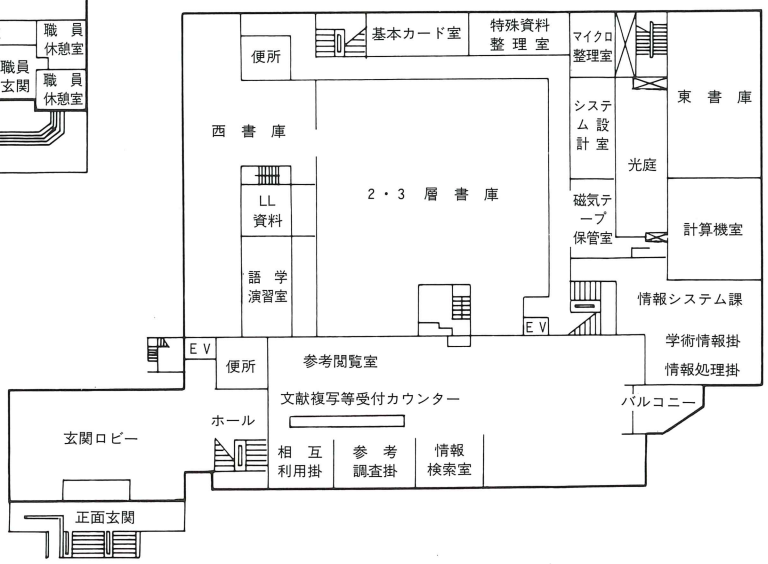
本　館	
4 F	北方資料室 一般閲覧室 グループ学習室 会議室・研修室
3 F	開架閲覧室 閲覧カウンター 新聞閲覧コーナー 語学演習室 ロッカー室
2 F	参考閲覧室 参考調査カウンター 相互利用カウンター
1 F	事務部



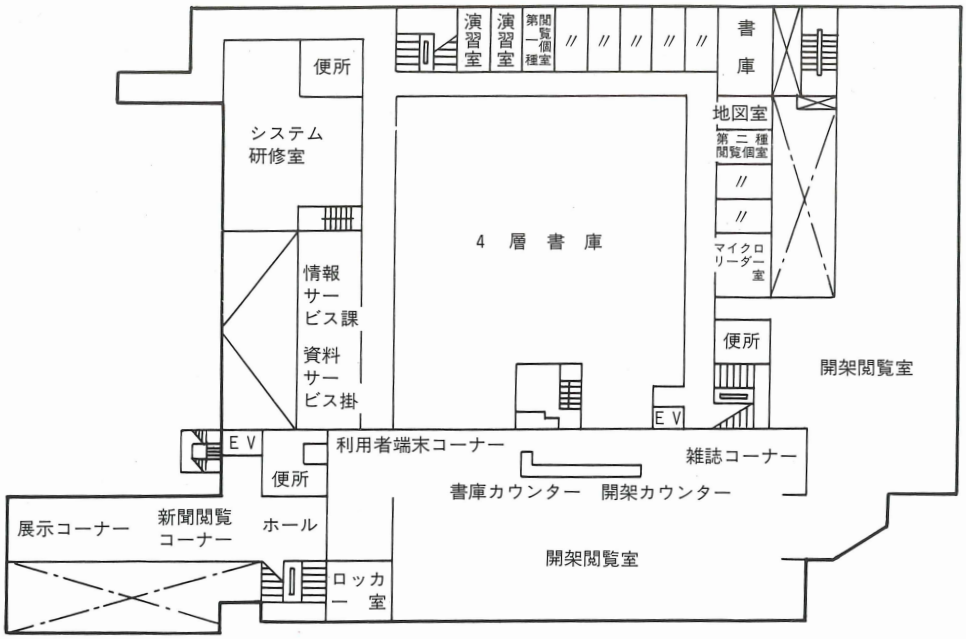
1　階



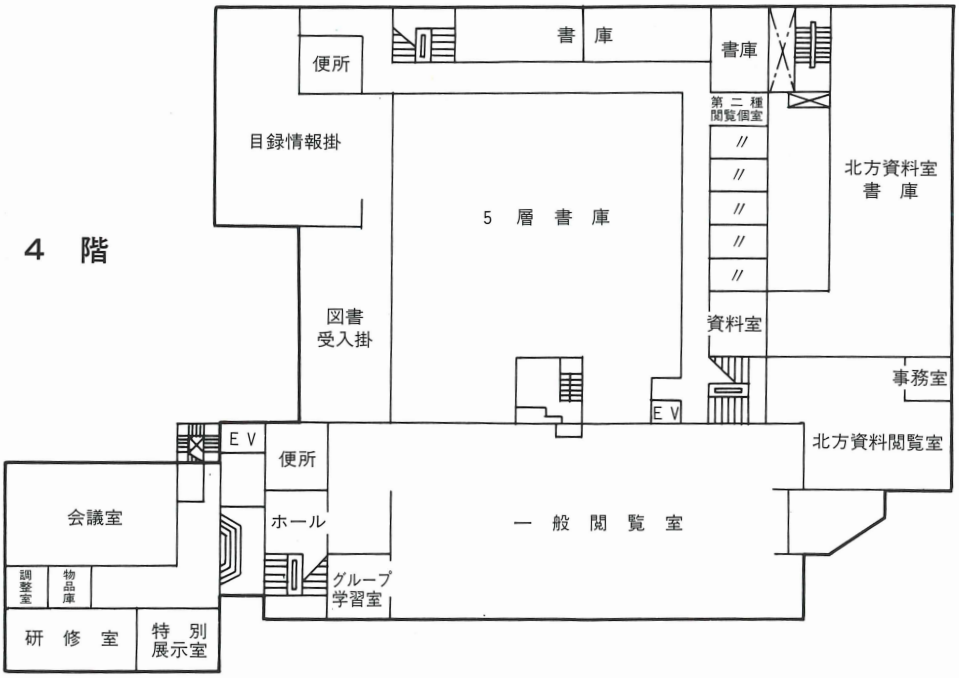
2　階

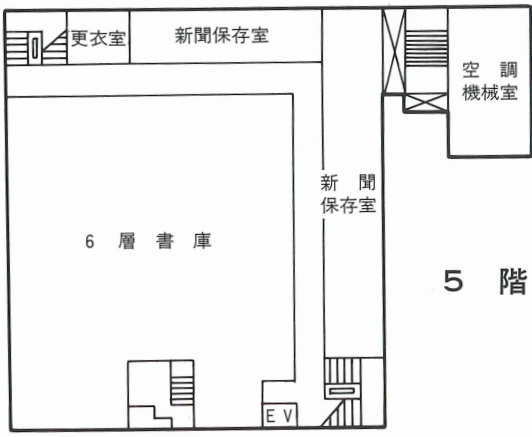


3 階



4 階





5 階

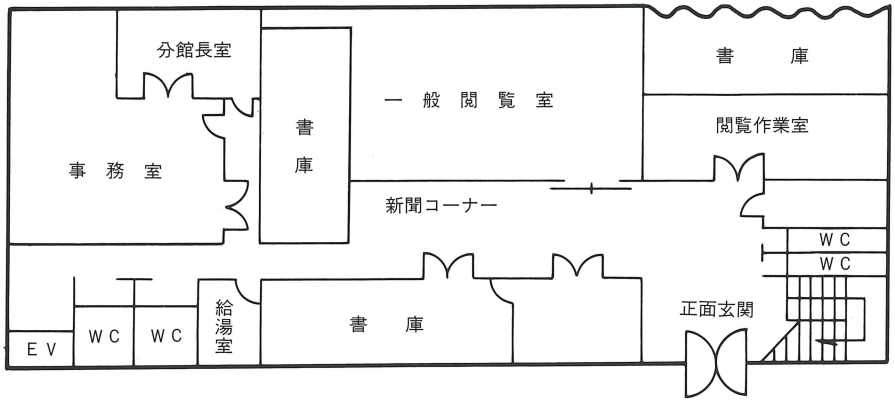
本　館	17,274m²
教養分館	4,698m²
計	21,972m²

教養分館

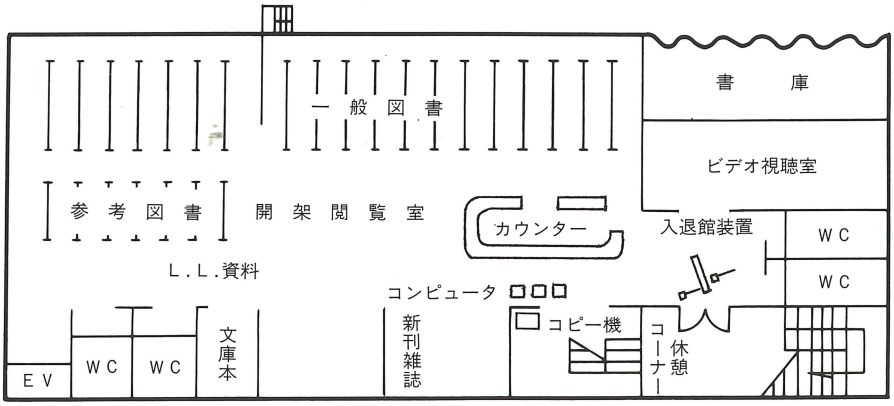
教養分館	
4 F	視聴覚室 語学演習室 演習室
3 F	一般閲覧室 教官閲覧室
2 F	開架閲覧室 閲覧カウンター ビデオ視聴室
1 F	一般閲覧室 事務部



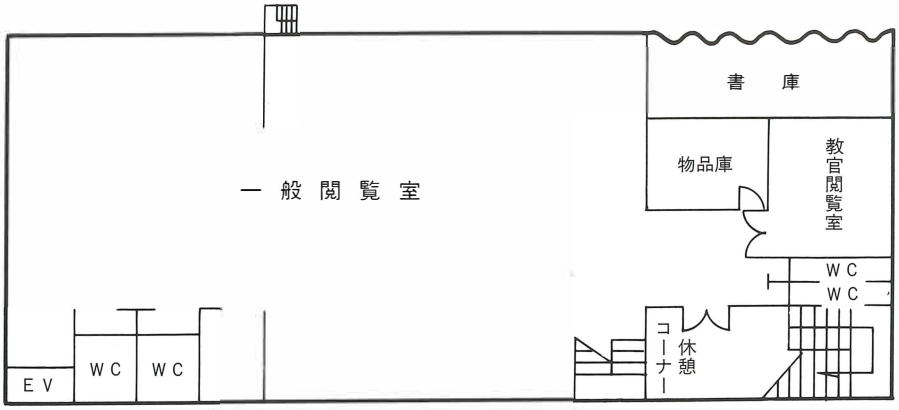
1　階



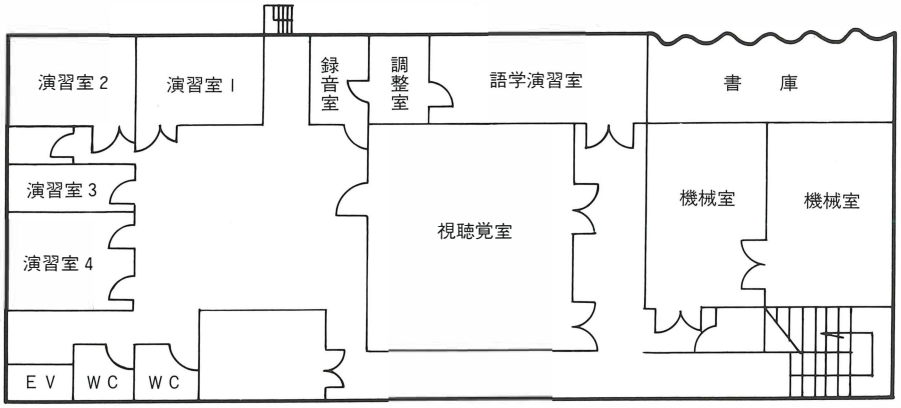
2　階



3　階



4　階



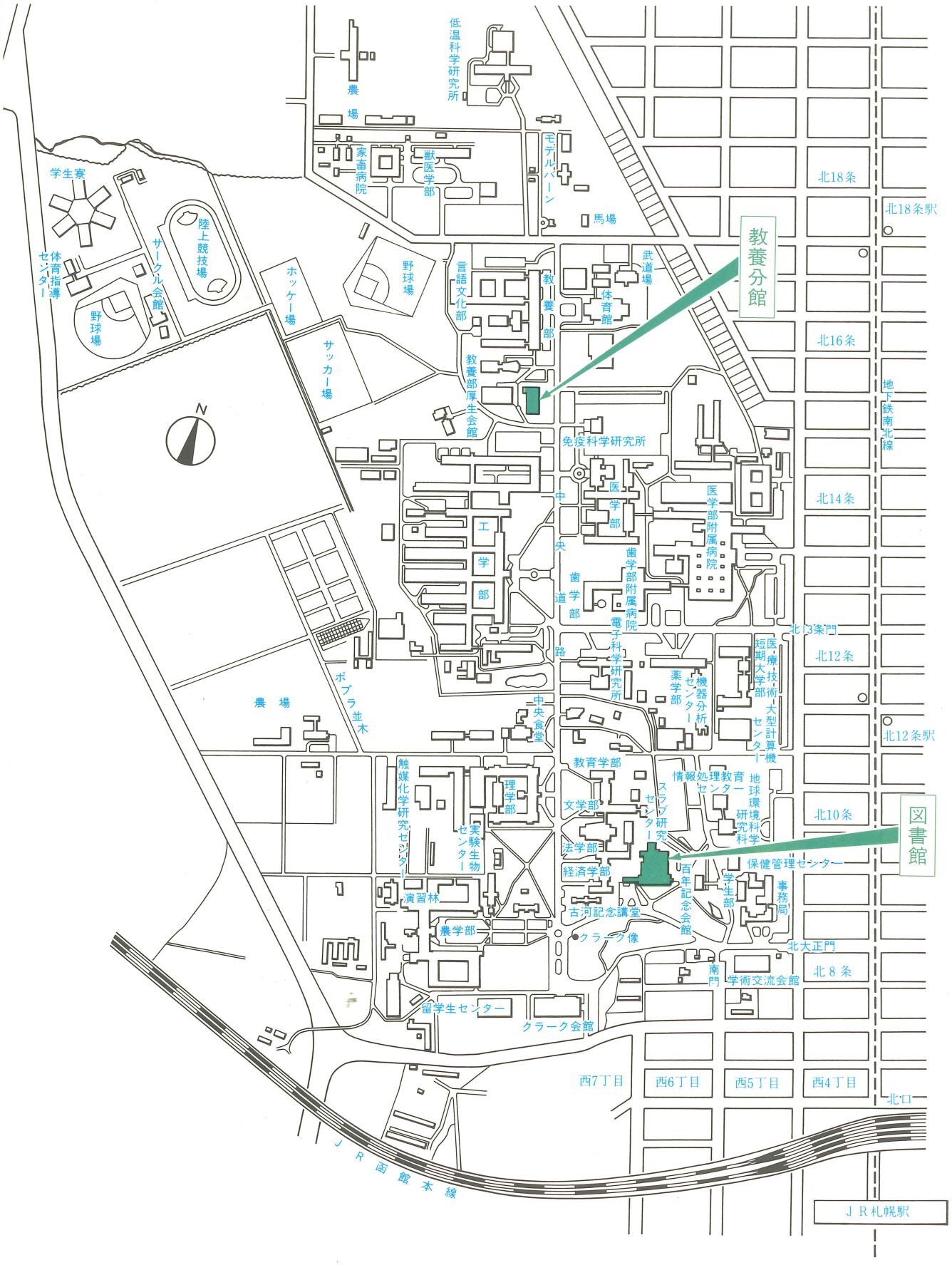
北海道大学附属図書館概要（平成6年度）

編集・発行　平成6年7月

北海道大学附属図書館
〒060
札幌市北区北8条西5丁目
代表電話　011（716）2111
ＦＡＸ　011（747）2855

北海道大学附属図書館教養分館
〒060
札幌市北区北17条西8丁目
代表電話　011（716）2111
ＦＡＸ　011（706）7851

図書館の位置


教養分館
図書館
農場
低温科学研究所
モデルバーン
馬場
家畜病院
獣医学部
学生寮
陸上競技場
サークル会館
体育指導センター
野球場
ホッケー場
サッカー場
野球場
言語文化部
教養部
武道場
体育館
教養部厚生会館
免疫科学研究所
医学部
医学部附属病院
歯学部
歯学部附属病院
工学部
電子科学研究所
医療技術短期大学部
機器分析センター
薬学部
大型計算機センター
中央食堂
ポプラ並木
農場
教育学部
情報処理センター
教育センター
地球環境科学研究科
スラブ研究センター
文学部
法学部
経済学部
理学部
触媒化学研究センター
実験生物センター
演習林
農学部
古河記念講堂
百年記念会館
学生部
事務局
保健管理センター
クラーク像
学術交流会館
南門
留学生センター
クラーク会館
北大正門
北13条門
北18条
北18条駅
北16条
北14条
北12条
北12条駅
北10条
北8条
地下鉄南北線
西7丁目
西6丁目
西5丁目
西4丁目
北口
JR函館本線
JR札幌駅
N

